【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成24年10月25日(2012.10.25)

【公表番号】特表2010-537952(P2010-537952A)
【公表日】平成22年12月9日(2010.12.9)
【年通号数】公開・登録公報2010-049
【出願番号】特願2010-521269(P2010-521269)
【国際特許分類】
Ｃ０７Ｋ　14/47　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
Ｃ１２Ｑ　 1/02　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　37/08　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　29/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　17/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　27/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　27/14　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　11/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　11/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ０７Ｋ　14/47　ＺＮＡ
Ｃ１２Ｎ　15/00　Ａ
Ｃ１２Ｑ　 1/02
Ａ６１Ｋ　37/02
Ａ６１Ｐ　37/08
Ａ６１Ｐ　29/00
Ａ６１Ｐ　17/00
Ａ６１Ｐ　27/16
Ａ６１Ｐ　27/14
Ａ６１Ｐ　11/00
Ａ６１Ｐ　11/06

【手続補正書】
【提出日】平成23年8月18日(2011.8.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
マスト細胞活性化を調節するためのポリペプチドであって、
（ｉ）ＮＥＤＤ９　Ｓｒｃ相同性２（ＳＨ２）ドメイン、
（ii）ＮＥＤＤ９　Ｓｒｃ相同性３（ＳＨ３）ドメイン、又は
（iii）ＰＨＬＤＡ１プレクストリン相同性（ＰＨ）ドメイン
のアミノ酸配列を含むポリペプチド。
【請求項２】
配列番号１４～１５、１８～１９、１２２～１４４、又は１８５～２７３のいずれか１つに示されているアミノ酸配列からなる、請求項１に記載のポリペプチド。

【請求項３】
配列番号１６～１７、２０～１２１、又は１４５～１８４のいずれか１つに示されているアミノ酸配列を含む、請求項１に記載のポリペプチド。
【請求項４】
配列番号８に示されているアミノ酸配列からなる、請求項１に記載のポリペプチド。
【請求項５】
配列番号１６に示されているアミノ酸配列を含む、請求項１に記載のポリペプチド。
【請求項６】
配列番号１０、又は配列番号２７４～３１９のいずれかに示されているアミノ酸配列を含む、請求項１に記載のポリペプチド。
【請求項７】
配列番号１０、配列番号１１又は配列番号１２に示されているアミノ酸配列からなる、請求項１に記載のポリペプチド。
【請求項８】
マスト細胞活性化から生じる過敏性疾患又は過敏性障害の治療用薬剤を製造するための、
（ｉ）ＮＥＤＤ９　Ｓｒｃ相同性２（ＳＨ２）ドメイン、
（ii）ＮＥＤＤ９　Ｓｒｃ相同性３（ＳＨ３）ドメイン、又は
（iii）ＰＨＬＤＡ１プレクストリン相同性（ＰＨ）ドメイン
のアミノ酸配列を含むポリペプチドの使用。
【請求項９】
過敏性疾患又は過敏性障害が、アナフィラキシー、薬物反応、皮膚アレルギー、湿疹、アレルギー性鼻炎、じんま疹、アトピー性皮膚炎、接触アレルギー、食物アレルギー、アレルギー性結膜炎、昆虫毒アレルギー、ぜん息、アレルギー性ぜん息、内因性ぜん息、職業性ぜん息、急性呼吸窮迫症候群（ＡＲＤＳ）、及び慢性閉塞性肺疾患（ＣＯＰＤ）からなる群から選択される、請求項８に記載の使用。
【請求項１０】
アレルギー性疾患又はアレルギー性障害の治療用薬剤を製造するための、
（ｉ）ＮＥＤＤ９　Ｓｒｃ相同性２（ＳＨ２）ドメイン、
（ii）ＮＥＤＤ９　Ｓｒｃ相同性３（ＳＨ３）ドメイン、又は
（iii）ＰＨＬＤＡ１プレクストリン相同性（ＰＨ）ドメイン
のアミノ酸配列を含むポリペプチドの使用。
【請求項１１】
アレルギー性疾患又はアレルギー性障害が、アナフィラキシー、アレルギー性薬物反応、皮膚アレルギー、湿疹、じんま疹、アトピー性皮膚炎、接触アレルギー、食物アレルギー、アレルギー性結膜炎、昆虫毒アレルギー、及びアレルギー性呼吸器疾患又は呼吸器障害からなる群から選択される、請求項１０に記載の使用。
【請求項１２】
アレルギー性呼吸器疾患又は呼吸器障害がアレルギー性ぜん息又はアレルギー性鼻炎である、請求項１１に記載の使用。
【請求項１３】
ポリペプチドが、配列番号７、配列番号８、又は配列番号１４～２７３のいずれかに示されているアミノ酸配列を含む、請求項８～１２のいずれかに記載の使用。
【請求項１４】
ポリペプチドが、配列番号８、又は配列番号１４～１６のいずれかに示されているアミノ酸配列からなる、請求項８～１２のいずれかに記載の使用。
【請求項１５】
ポリペプチドが、配列番号１０～１２のいずれか、又は配列番号２７４～３４８のいずれかに示されているアミノ酸配列を含む、請求項８～１２のいずれかに記載の使用。